

NetApp、エンタープライズ ストレージに AI を組み込み、 サイバーレジリエンス ソリューションを強化 リアルタイムでランサムウェアに対抗するソリューションを実現

ランサムウェアの脅威が高まる中、NetApp はサイバー攻撃の迅速な対応とリカバリを提供する新たな機能を拡大

ネットアップ合同会社（本社：東京都中央区、代表執行役員社長：中島シハブ） -- インテリジェントなデータ基盤を提供する企業 NetApp®（NASDAQ：NTAP）は、ランサムウェアの脅威に直面した際に、お客様がデータをより適切に保護および回復できるようにするサイバーレジリエンス機能を発表しました。NetApp は、人工知能(AI)と機械学習(ML)をエンタープライズ プライマリ ストレージに直接統合し、リアルタイムでランサムウェアに対抗する企業の 1 つです。NetApp のサイバーレジリエンス機能は、オンプレミスとクラウドに関わらず、組織のプライマリデータとセカンダリデータの両方を保護します。

[Forrester](#) によると、サイバー犯罪者は、運用の中断によって数百万ドルの費用がかかる可能性のある重要インフラやサプライチェーンをランサムウェア攻撃の標的にすることが増えています。その結果、[NetApp 2023 Data Complexity レポート](#)によると、経営幹部および取締役会レベルのエグゼクティブの 87%が、ランサムウェアを組織の最優先事項または最優先事項としてランク付けしています。サイバー犯罪者が境界、ネットワーク、ID を侵害した場合、ストレージは組織の最も重要なデータに対する最後の防衛線になります。ランサムウェアの脅威が迫る中、組織はデータを保護するだけでなく、失われたデータを迅速に回復し、通常の運用に戻るソリューションを必要としています。NetApp は、サイバーレジリエンスソリューションをアップデートし、AI の力を活用して必要なときにデータの安全性とアクセス性をお客様に保証しています。

NetApp の CSO である Mignona Cote は次のように述べています。「NetApp は、人工知能を使用してサイバー脅威からお客様のデータを保護するために積極的にアプローチしており、ランサムウェアに対するデータ ストレージ製品を明示的かつ財務的に保証した最初のストレージベンダーです。本日私たちは、お客様にとって包括的、継続的、かつシンプルなデータ保護を実現するアップデートにより、そのリーダーシップをさらに強化しました」

NetApp は、データ保護とセキュリティを最大限に高めながら、データ ガバナンスとコンプライアンスの基準を満たすデータストレージと管理システムの設計に注力しており、次のような新しいアップデートを行っています。

- **ONTAP Autonomous Ransomware Protection with Artificial Intelligence(ARP/AI)**は、エンタープライズ ストレージ向け、次世代のリアルタイムでのランサムウェア対策の先駆けとなり、より高度な新しいサイバー脅威の検出と軽減に必要な精度とパフォーマンスを向上させます。NetApp は、3 年前からエンタープライズのプライマリ ストレージでランサムウェアを直接自律的にリアルタイムに検出するパイオニアでした。そして今

NetApp は、エンタープライズ プライマリ ストレージに直接組み込まれた適応型 AI/ML モデルを使用し、ファイルレベルのシグナルをリアルタイムで確認し、最新のランサムウェア攻撃でも 99%+の精度と再現率で検出する取り組みを主導します。NetApp は、次の四半期中に ARP/AI の最初のテクノロジープレビューを提供する予定です。

- **BlueXP Ransomware Protection** は、単一のコントロール プレーンを提供し、ワークロード中心のエンド ツーエンドのランサムウェア防御をインテリジェントに調整して実行します。お客様は、重要なワークロード データをワンクリックで特定して保護し、潜在的な攻撃を正確かつ自動的に検出して対応し、数分以内にワークロードを回復して貴重なデータを保護し、コストのかかる中断を最小限に抑えることができます。(現在パブリックプレビュー中)
- **NetApp SnapCenter 5.0** によるアプリケーション認識型ランサムウェア対策は、アプリケーションに対してイミュータブルなランサムウェア対策を提供します。SnapCenter は、これまで非構造化データで使用されていた NetApp の最先端のランサムウェア対策テクノロジーを、アプリケーション整合性のあるバックアップに適用します。SnapCenter 5.0 では、改ざん防止の Snapshot コピーロック、SnapLock 保護ボリューム、SnapMirror ビジネス継続性などの主要な ONTAP 機能がサポートされており、アプリケーションや仮想マシンの堅牢なデータ保護が可能になります。SnapCenter 5.0 は、オンプレミスの NetApp AFF、ASA、FAS とクラウドでのアプリケーションの保護をサポートします。
- **NetApp BlueXP Disaster Recovery** は、一般提供を開始しており、VMware インフラストラクチャとのシームレスな統合を実現し、オンプレミス環境と主要なパブリッククラウド環境の両方に対応するストレージオプションを提供します。この包括的なソリューションにより、ディザスタ リカバリ (DR) 用のスタンバイインフラを別途用意する必要がなくなり、コストを削減できます。NetApp BlueXP ディザスタ リカバリでは、フェイルオーバーとフェイルバックのプロセスが簡素化されるため、オンプレミスの VMware インフラからパブリッククラウドやオンプレミスのデータセンターへのスムーズな移行が可能になります。
- **NetApp Keystone Ransomware Recovery Guarantee** は、NetApp の現在の Ransomware Recovery Guarantee を、業界をリードする Storage-as-a-Service 製品である NetApp Keystone に拡張するものです。この保証により、NetApp はランサムウェア攻撃が発生した場合にスナップショット データのリカバリを保証します。NetApp でスナップショット データ コピーをリカバリできない場合は、補償を提供します*。

ネットアップ合同会社の代表執行役員社長である中島シハブは次のように述べています。「今日の高度に分散された IT 環境において、日本の組織は、サイバーレジリエンスとディザスタ リカバリ機能を強化するために、従来の境界を超えて目を向ける必要があります。NetApp のデータ中心のインサイドアウトのサイバーレジリエンス アプローチは、AI 主導の保護をストレージ インフラストラクチャに直接組み込み、データが存在する場所、所有するデータセンター、またはクラウド内の任意の場所という最も重要なポイントで防御を提供します」

IDC のクラウドデータ管理担当リサーチディレクターである Archana Venkatraman 氏は次のように述べています。「今日のサイバーセキュリティ チームは、進化し続ける脅威、特にランサムウェアから企業のデータを保護するという途方もない課題に直面しています。セキュアで統一されたストレージ インフラストラクチャを提供する NetApp のアプローチは、ストレージをランサムウェア対策の基盤とし、サイバーセキュリティ チームの負担を軽減します。サイバーレジリエンスを強化し、保護を

ネットアップ合同会社 〒104-0031 東京都中央区京橋 2-1-3 京橋トラストタワー

シフトしようとしている企業は、セキュア バイ デザインのアプローチを採用し、ユニファイド ストレージとデータ サービスを開発するベンダーにますます注目するようになるでしょう」

WWT のソリューション アーキテクトである Derek Elbert 氏は次のように述べています。「アドバンスト テクノロジセンターで NetApp を使用することで、VMware 仮想マシンとその基盤となるデータ ストアのレプリケーション プロセスが大幅に簡素化され、リカバリ ベンチマークを満たすか、それを上回ることができました。NetApp のソリューションにより、既存の DR 戦略を持たずに、クラウド ボリュームのワークロードや仮想マシンのリカバリ ポリシーを確立し、NetApp BlueXP ですべてを管理できるようになりました。これにより、VMware のデザスタ リカバリの運用方法が一変します」

Children's Cancer Institute の副所長である Mark Cowley 氏は次のように述べています。「機密性の高いゲノミクスや健康データを保存するには、何層にもわたるセキュリティが組み込まれた適切なテクノロジーを使用する必要があります。NetAppのおかげで、適切なデータを信頼できる研究者とのみ共有できるという確信が持てます。最後の防衛線は最も脆弱なウェブベースのシステムであるため、ロール ベースのアクセスを実装し、すべてのツールにレジリエンスを追加しました」

NetApp のサイバーレジリエンスに関する最新アップデートにより、組織は複雑なハイブリッド環境やマルチクラウド環境におけるサイバーセキュリティの脅威にプロアクティブに対処し、AI を活用して脅威を特定し、運用の中断を防ぐことができます。

NetApp のサイバーレジリエンス製品の詳細については、下記を参照してください。

<https://www.netapp.com/ja/cyber-resilience/>

*特定の利用規約が適用されます。お客様は保証による補償を申請する必要があります。

関連情報

- [The Most Secure Storage on the Planet Gets Even Better](#)
- [Unveiling NetApp SnapCenter 5.0](#)

以上

NetAppについて

NetApp は、ユニファイド データ ストレージ、統合データ サービス、CloudOps ソリューションを組み合わせ、あらゆる顧客が破壊的イノベーションの世界動向をチャンスに変えることのできる「インテリジェント データ インフラストラクチャ」を提供する企業です。サイロ化しないインフラストラクチャを創出し、可観測性と AI を活用して、最適なデータ管理を実現します。世界最大のクラウドにネイティブサービスとして導入されている唯一のエンタープライズ グレード ストレージ サービスのように、NetApp のデータ ストレージはシームレスな柔軟性を提供し、NetApp のデータ サービスは優れたサイバー耐性、ガバナンス、アプリケーションの俊敏性によりデータの優位性を創出します。また NetApp の CloudOps ソリューションは、可観測性と AI を通じて、パフォーマンスと効率の継続的な最適化を提供しています。データの種類、ワークロード、環境を問わず、NetApp がお客様のデータ インフラストラクチャを変革し、ビジネスの可能性を実現します。

詳細については、<https://www.netapp.com/ja/> をご覧ください。ネットアップ合同会社は NetApp の日本法人です。また、Twitter、LinkedIn、Facebook、Instagram で NetApp をフォローしてください。